

新都市の公共交通の利用や意向に関する市民アンケート 回答用紙

問1 普段の外出についてお伺いします。

問1-1 普段の外出頻度と、外出の中で最も多い目的と、外出の際に利用が多い交通手段を教えてください。

A外出頻度 (1つに○)	B外出の中で最も多い目的 (1つに○)	C外出の交通手段 (利用が多い上位2つまで○)
① ほぼ毎日 ② 1週間に3日以上 ③ 1週間1~2日 ④ 1ヶ月に数日 ⑤ 年に数日 ⑥ その他 ()	① 通勤 ② 通学 ③ 通院 ④ 買い物 ⑤ その他 ()	① 自家用車・バイク (自分で運転) →問1-2へ ② 自家用車 (送迎もしくは同乗) ③ 豊鉄バス、Sバス ④ 鉄道 ⑤ 徒歩 ⑥ 自転車 ⑦ その他 ()

(問1-1Cで自家用車・バイクを使うと回答された方にお聞きします)

問1-2 「自家用車・バイク」の利用をやめることはできますか? (1つに○)

① 困難なくできる ② 時々だったらできる ③ できない

問1-3 やめることが困難な理由を教えてください (2つまで○)

① バス・鉄道だけでは目的地に行けない ② バス・鉄道の時間が合わない
③ バス停・駅が近くにない ④ バス・鉄道の移動時間がかかりすぎる
⑤ 誰かを送迎しなければならない ⑥ 荷物が重い
⑦ バス・鉄道の運賃が高い
⑧ その他 ()

→問2へ

問2 公共交通の認知状況と利用状況についてお伺いします。

新都市では、「Sバス」という名称のバスを運行しています。市町村合併に合わせて、運賃体系や路線の見直しを行いました。

問2-1 Sバスの存在を知っていますか? (1つに○)

① はい →問2-2へ
② いいえ →問2-3へ

(問2-1で「①はい」と答えた方にお聞きします)

問2-2 Sバスをどの程度、知っていますか? (あてはまるものすべてに○)

① 自宅の最寄りバス停 ② 運行時刻 ③ 路線 ④ 運賃 ⑤ 主な行き先 ⑥ Sバスが走っているということしか知らない

問2-3 あなたは日頃、どのくらいバス(豊鉄バス、Sバス)をご利用されますか?

(問2-3で①~④と答えた方にお聞きします)

問2-4 バスを利用する際、最も多い目的とその頻度、最もよく訪れる目的地は何ですか?

バスの利用頻度 (1つに○)	A目的 (1つに○)	B頻度	C目的地 (最もよく訪れる施設1つを記入)
① 1週間に3日以上 ② 1週間1~2日 ③ 1ヶ月に数日 ④ 年に数日 ⑤ 以前は乗っていたが今は乗らない →問2-5へ ⑥ ほとんど乗らない →問3へ	① 通勤 ② 通学 ③ 通院 ④ 買い物 ⑤ その他 ()	① 1週間に3日以上 ② 1週間1~2日 ③ 1ヶ月に数日 ④ 年に数日 ⑤ その他 ()	記入例:「〇〇内科(平井)」「●●スーパー〇〇店」など、「名称」と「場所(地区名)」が分かるように回答下さい。 施設の名前(例:〇〇内科、●●スーパー〇〇店) 場所(例:平井、豊川市〇〇、等)

→A~Cを記入したら問3にお進みください

(問2-3でバスを、「⑤以前は乗っていたが今は乗らない」と答えた方にお聞きします)

問2-5 利用しなくなった理由は何ですか?

① 体が不自由になり、バスでの外出が難しくなった
② 卒業・退職・転職などにより、利用する目的が無くなった
③ ダイヤ改正によって、利用したい時間帯のバスが無くなった
④ ダイヤ改正によって、バスの運転本数が減った
⑤ ルートが変わって、行きづらくなった
⑥ 自動車(バイク)を運転できるようになった
⑦ その他 ()

→記入したら問3にお進みください

問3 タクシーの利用状況についてお伺いします。

問3-1 あなたは日頃、どのくらいタクシーをご利用されますか?

問3-2 タクシーを利用する際、最も多い「目的」・「目的地」・「乗車場所」・「運賃」をお答えください。

タクシーの利用頻度 (1つに○)	A目的 (1つに○)	B目的地 (最もよく訪れる施設1つについて記入)	C乗車場所	D利用金額
① 1週間に3日以上 ② 1週間1~2日 ③ 1ヶ月に数日 ④ 年に数日 ⑤ 以前は乗っていたが今は乗らない →問4(裏面)へ ⑥ ほとんど乗らない →問4(裏面)へ	① 買い物 ② 通院 ③ その他 ()	記入例:「〇〇内科(平井)」「●●スーパー〇〇店」など、「名称」と「場所(地区名)」が分かるように回答下さい。 施設の名前(例:〇〇内科、●●スーパー〇〇店) 場所(例:平井、豊川市〇〇、等)	記入例:「自宅」「〇〇駅」など	1回の運賃の平均 ① 1,000円未満 ② 1,000~2,000円 ③ 2,000~3,000円 ④ 3,000円以上

→A~Dを記入したら問4(裏面)にお進みください

問4 バスの改善策についてお伺いします。

問4-1 どうすればSバスや路線バスを今よりも利用したいと思いますか？（上位2つまで○）
また、その取組をする際の内容もお答えください。

A利用したくなる取組（2つまで○）	B Aの具体内容
① 本数が増える	①2時間に1本程度 ②1時間に1本程度 ③30分に1本程度
② 利用したい時間帯のバスができる	（ ）時台で（ ）に行くバス
③ 目的地への路線ができる	バスで最も行きたい目的地（ ）
④ 最終バスが遅くなる	①18時台 ②19時台 ③20時台 ④21時台 ⑤それ以降
⑤ 運賃が安くなる	運賃が（ ）円なら利用する
⑥ バス停が近くにできる	バス停が自宅から（ ）m以内であれば利用する
⑦ スピードアップする	
⑧ バスを利用することはない	
⑨ その他（ ）	

問4-2 問4-1のような施策が実現してSバスや路線バスが利用しやすくなったら、「どこに」「どのくらいの頻度」で行きたいと思いませんか？（現在、行くことができる所でも、もっと多く行けるようになると良い場合も記入して下さい）

最も 行きたい ところ	施設の名前（例：○○内科、●●スーパー○○店）	場所（例：平井、豊川市○○、等）	① 1週間に3日以上 ② 1週間1～2日 ③ 1ヶ月に数日 ④ 年に数日
2番目に 行きたい ところ	施設の名前（例：○○内科、●●スーパー○○店）	場所（例：平井、豊川市○○、等）	① 1週間に3日以上 ② 1週間1～2日 ③ 1ヶ月に数日 ④ 年に数日

問5 新城市としての公共交通のあり方についてお聞きします。

問5-1 市はSバスの運行のために平成26年度に年間約1億342万円（市民一人あたり年間約2千円の負担に相当）を支出しています。この負担額をどう思いますか？（あてはまる番号1つに○）

① 妥当である	} 妥当と思われる金額でご記入ください 市民1人あたり（ ）円が妥当
② 高すぎる	
③ 安すぎる	

問5-2 Sバスを含めた公共交通の充実（増便や新しい路線の開設など）には、現在よりも多くの税金の投入が必要になります。このことを踏まえて今後、新城市としては公共交通へどのように対応していけばよいと思いませんか？（1つに○をつけてください）

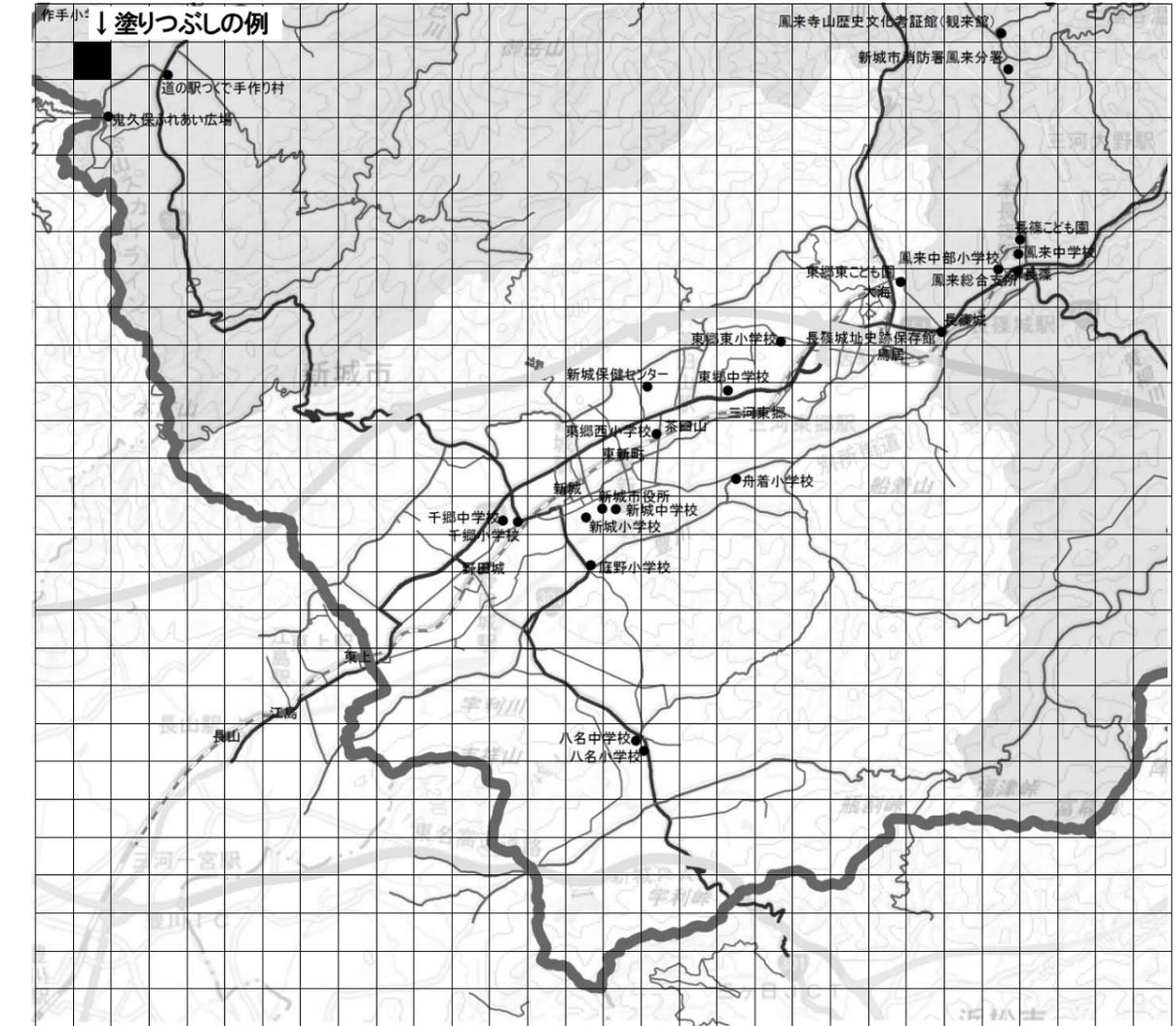
① たとえ利用が不便になっても運行経費を抑制すべきである
② 現状を維持すべきである
③ 経費を増額してでも利便性の向上を目指すべきである
④ わからない

問6 新城市の公共交通について、ご意見を自由にご記入ください。（書ききれない場合は別紙をお付け下さい）

あなた自身のことについてお聞きします（それぞれあてはまる番号1つに○）

お住まいの地区	① 新城 ② 千郷 ③ 東郷 ④ 舟着 ⑤ 八名 ⑥ 鳳来中部 ⑦ 鳳来南部 ⑧ 鳳来東部 ⑨ 鳳来北西部 ⑩ 作手
性別	① 男性 ② 女性
年齢	① 20歳未満 ② 20～29歳 ③ 30～39歳 ④ 40～49歳 ⑤ 50～59歳 ⑥ 60～64歳 ⑦ 65～69歳 ⑧ 70～79歳 ⑨ 80歳以上
職業	① 農業 ② 自営業 ③ 会社員 ④ 公務員 ⑤ パート・アルバイト ⑥ 主夫・主婦 ⑦ 高校生 ⑧ 学生（大学生・専門学生等） ⑨ 無職 ⑩ その他（ ）
運転免許	① 運転免許を持っている ② 運転免許を持ったことがない ③ 運転免許を持っていたが返納した
自家用車の保有と利用	① 自分で自由に利用できる自家用車がある ② 自家用車があるが、自由には利用できない ③ 自家用車があり、家族に乗せてもらうことができる（自分は運転しない） ④ 自家用車はあるが、ほとんど利用しない ⑤ 自家用車がない

以下の地図上で、お住まいの地域（マス目）の場所を塗りつぶしてください。（新城）



お住まいの地域（マス目）が地図で分からない場合は、以下の〔 〕に小学校区や大字等の記入をお願いします。

大字や小学校区を記入

問4 バスの改善策についてお伺いします。

問4-1 どうすればSバスや路線バスを今よりも利用したいと思いますか？（上位2つまで○）
また、その取組をする際の内容もお答えください。

A利用したくなる取組（2つまで○）	B Aの具体内容
① 本数が増える	→ ①2時間に1本程度 ②1時間に1本程度 ③30分に1本程度
② 利用したい時間帯のバスができる	→ () 時台で () に行くバス
③ 目的地への路線ができる	→ バスで最も行きたい目的地 ()
④ 最終バスが遅くなる	→ ①18時台 ②19時台 ③20時台 ④21時台 ⑤それ以降
⑤ 運賃が安くなる	→ 運賃が () 円なら利用する
⑥ バス停が近くにできる	→ バス停が自宅から () m 以内であれば利用する
⑦ スピードアップする	
⑧ バスを利用することはない	
⑨ その他 ()	

問4-2 問4-1のような施策が実現してSバスや路線バスが利用しやすくなったら、「どこに」「どのくらいの頻度」で行きたいと思いませんか？（現在、行くことができる所でも、もっと多く行けるようになると良い場合も記入して下さい）

最も 行きたい ところ	施設の名前（例：○○内科、●●スーパー○○店）	場所（例：平井、豊川市○○、等）	① 1週間に3日以上 ② 1週間1～2日 ③ 1ヶ月に数日 ④ 年に数日
2番目に 行きたい ところ	施設の名前（例：○○内科、●●スーパー○○店）	場所（例：平井、豊川市○○、等）	① 1週間に3日以上 ② 1週間1～2日 ③ 1ヶ月に数日 ④ 年に数日

問5 新城市としての公共交通のあり方についてお聞きします。

問5-1 市はSバスの運行のために平成26年度に年間約1億342万円（市民一人あたり年間約2千円の負担に相当）を支出しています。この負担額をどう思いますか？（あてはまる番号1つに○）

① 妥当である	} 妥当と思われる金額でご記入ください 市民1人あたり () 円が妥当
② 高すぎる	
③ 安すぎる	

問5-2 Sバスを含めた公共交通の充実（増便や新しい路線の開設など）には、現在よりも多くの税金の投入が必要になります。このことを踏まえて今後、新城市としては公共交通へどのように対応していけばよいと思いませんか？（1つに○をつけてください）

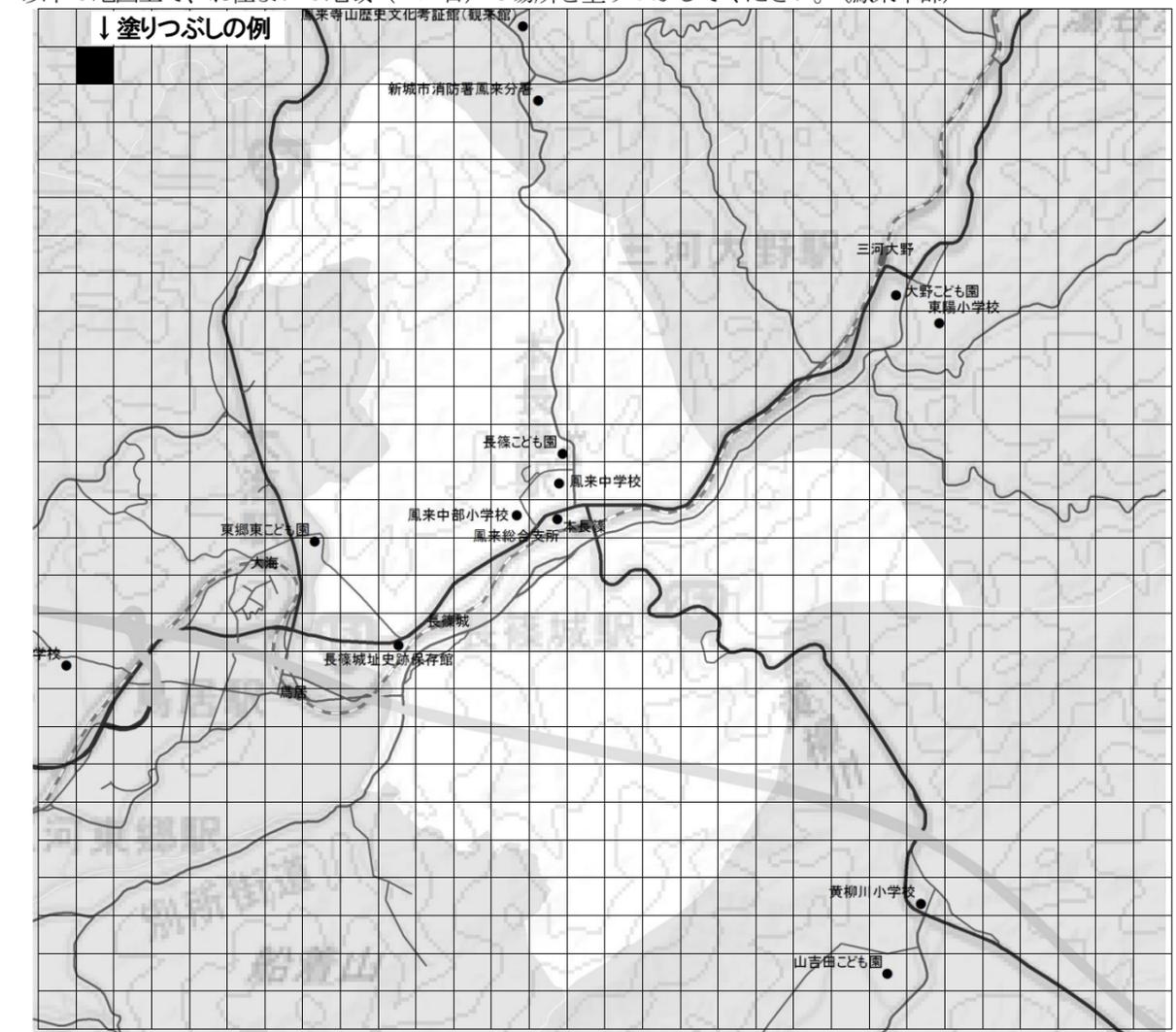
① たとえ利用が不便になっても運行経費を抑制すべきである
② 現状を維持すべきである
③ 経費を増額してでも利便性の向上を目指すべきである
④ わからない

問6 新城市の公共交通について、ご意見を自由にご記入ください。（書ききれない場合は別紙をお付け下さい）

あなた自身のことについてお聞きします（それぞれあてはまる番号1つに○）

お住まいの地区	① 新城 ② 千郷 ③ 東郷 ④ 舟着 ⑤ 八名 ⑥ 鳳来中部 ⑦ 鳳来南部 ⑧ 鳳来東部 ⑨ 鳳来北西部 ⑩ 作手
性別	① 男性 ② 女性
年齢	① 20歳未満 ② 20～29歳 ③ 30～39歳 ④ 40～49歳 ⑤ 50～59歳 ⑥ 60～64歳 ⑦ 65～69歳 ⑧ 70～79歳 ⑨ 80歳以上
職業	① 農業 ② 自営業 ③ 会社員 ④ 公務員 ⑤ パート・アルバイト ⑥ 主夫・主婦 ⑦ 高校生 ⑧ 学生（大学生・専門学生等） ⑨ 無職 ⑩ その他()
運転免許	① 運転免許を持っている ② 運転免許を持ったことがない ③ 運転免許を持っていたが返納した
自家用車の保有と利用	① 自分で自由に利用できる自家用車がある ② 自家用車があるが、自由には利用できない ③ 自家用車があり、家族に乗せてもらうことができる(自分は運転しない) ④ 自家用車はあるが、ほとんど利用しない ⑤ 自家用車がない

以下の地図上で、お住まいの地域（マス目）の場所を塗りつぶしてください。（鳳来中部）



お住まいの地域（マス目）が地図で分からない場合は、以下の〔 〕に小学校区や大字等の記入をお願いします。

大字や小学校区を記入

問4 バスの改善策についてお伺いします。

問4-1 どうすればSバスや路線バスを今よりも利用したいと思いますか？（上位2つまで○）
また、その取組をする際の内容もお答えください。

A利用したくなる取組（2つまで○）	B Aの具体内容
① 本数が増える	→ ①2時間に1本程度 ②1時間に1本程度 ③30分に1本程度
② 利用したい時間帯のバスができる	→ () 時台で () に行くバス
③ 目的地への路線ができる	→ バスで最も行きたい目的地 ()
④ 最終バスが遅くなる	→ ①18時台 ②19時台 ③20時台 ④21時台 ⑤それ以降
⑤ 運賃が安くなる	→ 運賃が () 円なら利用する
⑥ バス停が近くにできる	→ バス停が自宅から () m 以内であれば利用する
⑦ スピードアップする	
⑧ バスを利用することはない	
⑨ その他 ()	

問4-2 問4-1のような施策が実現してSバスや路線バスが利用しやすくなったら、「どこに」「どのくらいの頻度」で行きたいと思いませんか？（現在、行くことができる所でも、もっと多く行けるようになると良い場合も記入して下さい）

最も 行きたい ところ	施設の名前（例：○○内科、●●スーパー○○店）	場所（例：平井、豊川市○○、等）	① 1週間に3日以上 ② 1週間1～2日 ③ 1ヶ月に数日 ④ 年に数日
2番目に 行きたい ところ	施設の名前（例：○○内科、●●スーパー○○店）	場所（例：平井、豊川市○○、等）	① 1週間に3日以上 ② 1週間1～2日 ③ 1ヶ月に数日 ④ 年に数日

問5 新城市としての公共交通のあり方についてお聞きします。

問5-1 市はSバスの運行のために平成26年度に年間約1億342万円（市民一人あたり年間約2千円の負担に相当）を支出しています。この負担額をどう思いますか？（あてはまる番号1つに○）

① 妥当である	} 妥当と思われる金額でご記入ください 市民1人あたり () 円が妥当
② 高すぎる	
③ 安すぎる	

問5-2 Sバスを含めた公共交通の充実（増便や新しい路線の開設など）には、現在よりも多くの税金の投入が必要になります。このことを踏まえて今後、新城市としては公共交通へどのように対応していけばよいと思いませんか？（1つに○をつけてください）

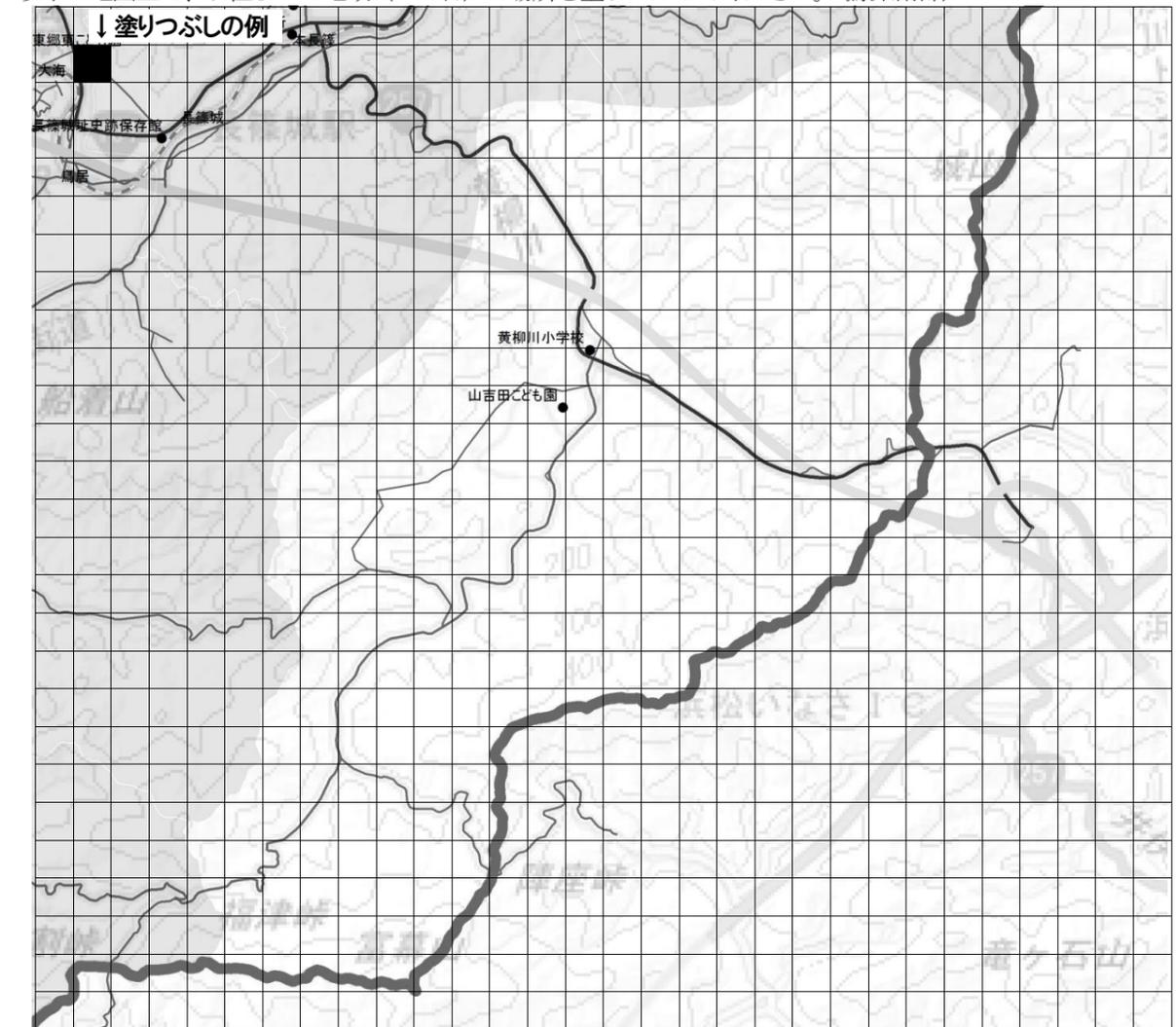
① たとえ利用が不便になっても運行経費を抑制すべきである
② 現状を維持すべきである
③ 経費を増額してでも利便性の向上を目指すべきである
④ わからない

問6 新城市の公共交通について、ご意見を自由にご記入ください。（書ききれない場合は別紙をお付け下さい）

あなた自身のことについてお聞きします（それぞれあてはまる番号1つに○）

お住まいの地区	① 新城 ② 千郷 ③ 東郷 ④ 舟着 ⑤ 八名 ⑥ 鳳来中部 ⑦ 鳳来南部 ⑧ 鳳来東部 ⑨ 鳳来北西部 ⑩ 作手
性別	① 男性 ② 女性
年齢	① 20歳未満 ② 20～29歳 ③ 30～39歳 ④ 40～49歳 ⑤ 50～59歳 ⑥ 60～64歳 ⑦ 65～69歳 ⑧ 70～79歳 ⑨ 80歳以上
職業	① 農業 ② 自営業 ③ 会社員 ④ 公務員 ⑤ パート・アルバイト ⑥ 主夫・主婦 ⑦ 高校生 ⑧ 学生（大学生・専門学生等） ⑨ 無職 ⑩ その他()
運転免許	① 運転免許を持っている ② 運転免許を持ったことがない ③ 運転免許を持っていたが返納した
自家用車の保有と利用	① 自分で自由に利用できる自家用車がある ② 自家用車があるが、自由には利用できない ③ 自家用車があり、家族に乗せてもらうことができる(自分は運転しない) ④ 自家用車はあるが、ほとんど利用しない ⑤ 自家用車がない

以下の地図上で、お住まいの地域（マス目）の場所を塗りつぶしてください。（鳳来南部）



お住まいの地域（マス目）が地図で分からない場合は、以下の〔 〕に小学校区や大字等の記入をお願いします。

大字や小学校区を記入

問4 バスの改善策についてお伺いします。

問4-1 どうすればSバスや路線バスを今よりも利用したいと思いますか？（上位2つまで○）
また、その取組をする際の内容もお答えください。

A利用したくなる取組（2つまで○）	B Aの具体内容
① 本数が増える	①2時間に1本程度 ②1時間に1本程度 ③30分に1本程度
② 利用したい時間帯のバスができる	（ ）時台で（ ）に行くバス
③ 目的地への路線ができる	バスで最も行きたい目的地（ ）
④ 最終バスが遅くなる	①18時台 ②19時台 ③20時台 ④21時台 ⑤それ以降
⑤ 運賃が安くなる	運賃が（ ）円なら利用する
⑥ バス停が近くにできる	バス停が自宅から（ ）m以内であれば利用する
⑦ スピードアップする	
⑧ バスを利用することはない	
⑨ その他（ ）	

問4-2 問4-1のような施策が実現してSバスや路線バスが利用しやすくなったら、「どこに」「どのくらいの頻度」で行きたいと思いませんか？（現在、行くことができる所でも、もっと多く行けるようになると良い場合も記入して下さい）

最も 行きたい ところ	施設の名前（例：○○内科、●●スーパー○○店）	場所（例：平井、豊川市○○、等）	① 1週間に3日以上 ② 1週間1～2日 ③ 1ヶ月に数日 ④ 年に数日
2番目に 行きたい ところ	施設の名前（例：○○内科、●●スーパー○○店）	場所（例：平井、豊川市○○、等）	① 1週間に3日以上 ② 1週間1～2日 ③ 1ヶ月に数日 ④ 年に数日

問5 新城市としての公共交通のあり方についてお聞きします。

問5-1 市はSバスの運行のために平成26年度に年間約1億342万円（市民一人あたり年間約2千円の負担に相当）を支出しています。この負担額をどう思いますか？（あてはまる番号1つに○）

① 妥当である	} 妥当と思われる金額でご記入ください 市民1人あたり（ ）円が妥当
② 高すぎる	
③ 安すぎる	

問5-2 Sバスを含めた公共交通の充実（増便や新しい路線の開設など）には、現在よりも多くの税金の投入が必要になります。このことを踏まえて今後、新城市としては公共交通へどのように対応していけばよいと思いませんか？（1つに○をつけてください）

① たとえ利用が不便になっても運行経費を抑制すべきである
② 現状を維持すべきである
③ 経費を増額してでも利便性の向上を目指すべきである
④ わからない

問6 新城市の公共交通について、ご意見を自由にご記入ください。（書ききれない場合は別紙をお付け下さい）

--

あなた自身のことについてお聞きします（それぞれあてはまる番号1つに○）

お住まいの地区	① 新城 ② 千郷 ③ 東郷 ④ 舟着 ⑤ 八名 ⑥ 鳳来中部 ⑦ 鳳来南部 ⑧ 鳳来東部 ⑨ 鳳来北西部 ⑩ 作手
性別	① 男性 ② 女性
年齢	① 20歳未満 ② 20～29歳 ③ 30～39歳 ④ 40～49歳 ⑤ 50～59歳 ⑥ 60～64歳 ⑦ 65～69歳 ⑧ 70～79歳 ⑨ 80歳以上
職業	① 農業 ② 自営業 ③ 会社員 ④ 公務員 ⑤ パート・アルバイト ⑥ 主夫・主婦 ⑦ 高校生 ⑧ 学生（大学生・専門学生等） ⑨ 無職 ⑩ その他（ ）
運転免許	① 運転免許を持っている ② 運転免許を持ったことがない ③ 運転免許を持っていたが返納した
自家用車の保有と利用	① 自分で自由に利用できる自家用車がある ② 自家用車があるが、自由には利用できない ③ 自家用車があり、家族にらせてもらうことができる（自分は運転しない） ④ 自家用車はあるが、ほとんど利用しない ⑤ 自家用車がない

以下の地図上で、お住まいの地域（マス目）の場所を塗りつぶしてください。（鳳来東部）

↓塗りつぶしの例

お住まいの地域（マス目）が地図で分からない場合は、以下の〔 〕に小学校区や大字等の記入をお願いします。

〔 〕に小学校区や大字等の記入をお願いします。

大字や小学校区を記入

問4 バスの改善策についてお伺いします。

問4-1 どうすればSバスや路線バスを今よりも利用したいと思いますか？（上位2つまで○）
また、その取組をする際の内容もお答えください。

A利用したくなる取組（2つまで○）	B Aの具体内容
① 本数が増える	→ ①2時間に1本程度 ②1時間に1本程度 ③30分に1本程度
② 利用したい時間帯のバスができる	→ () 時台で () に行くバス
③ 目的地への路線ができる	→ バスで最も行きたい目的地 ()
④ 最終バスが遅くなる	→ ①18時台 ②19時台 ③20時台 ④21時台 ⑤それ以降
⑤ 運賃が安くなる	→ 運賃が () 円なら利用する
⑥ バス停が近くにできる	→ バス停が自宅から () m 以内であれば利用する
⑦ スピードアップする	
⑧ バスを利用することはない	
⑨ その他 ()	

問4-2 問4-1のような施策が実現してSバスや路線バスが利用しやすくなったら、「どこに」「どのくらいの頻度」で行きたいと思いませんか？（現在、行くことができる所でも、もっと多く行けるようになると良い場合も記入して下さい）

最も 行きたい ところ	施設の名前（例：○○内科、●●スーパー○○店）	場所（例：平井、豊川市○○、等）	① 1週間に3日以上 ② 1週間1～2日 ③ 1ヶ月に数日 ④ 年に数日
2番目に 行きたい ところ	施設の名前（例：○○内科、●●スーパー○○店）	場所（例：平井、豊川市○○、等）	① 1週間に3日以上 ② 1週間1～2日 ③ 1ヶ月に数日 ④ 年に数日

問5 新城市としての公共交通のあり方についてお聞きします。

問5-1 市はSバスの運行のために平成26年度に年間約1億342万円（市民一人あたり年間約2千円の負担に相当）を支出しています。この負担額をどう思いますか？（あてはまる番号1つに○）

① 妥当である	} 妥当と思われる金額でご記入ください 市民1人あたり () 円が妥当
② 高すぎる	
③ 安すぎる	

問5-2 Sバスを含めた公共交通の充実（増便や新しい路線の開設など）には、現在よりも多くの税金の投入が必要になります。このことを踏まえて今後、新城市としては公共交通へどのように対応していけばよいと思いませんか？（1つに○をつけてください）

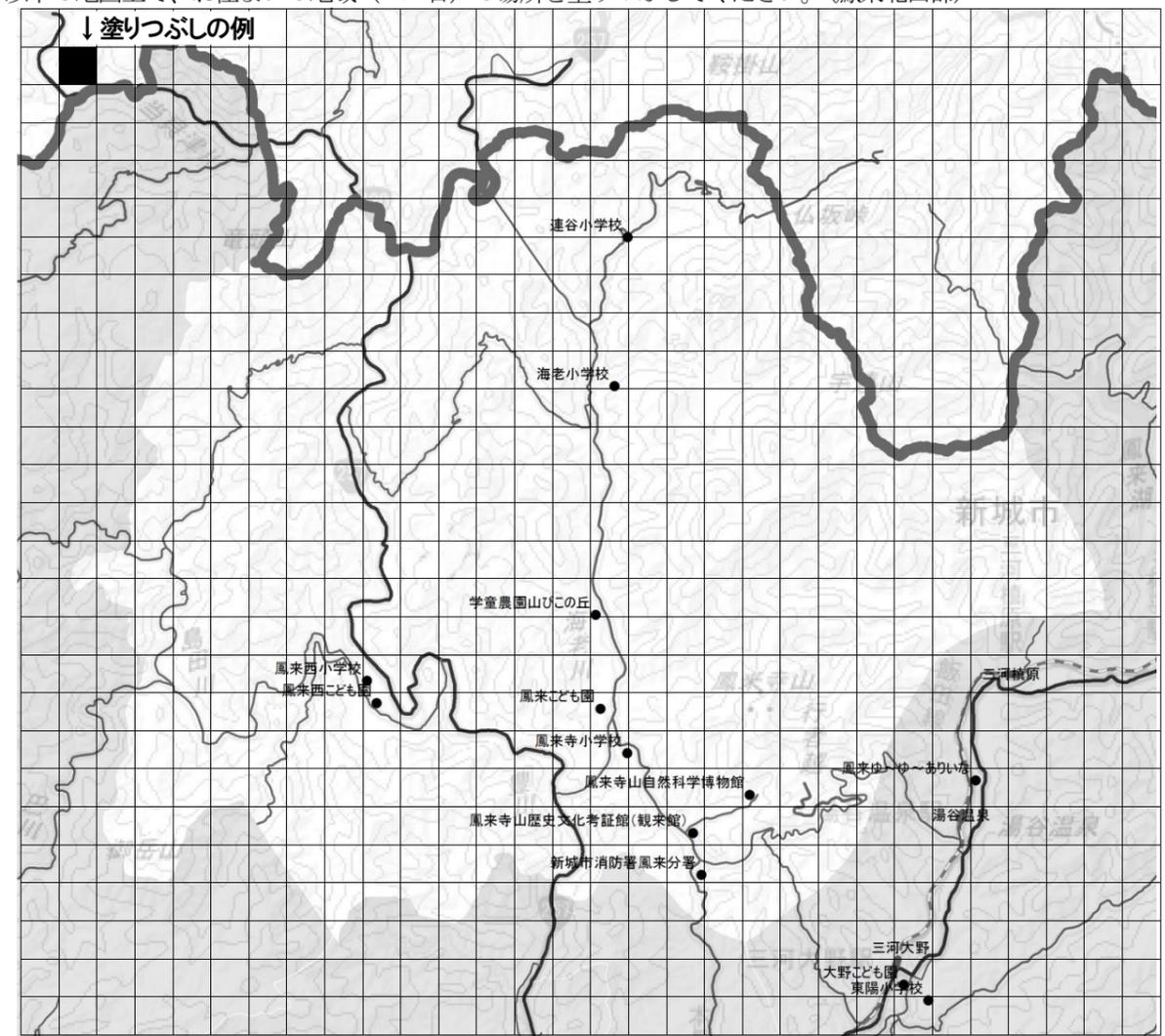
① たとえ利用が不便になっても運行経費を抑制すべきである
② 現状を維持すべきである
③ 経費を増額してでも利便性の向上を目指すべきである
④ わからない

問6 新城市の公共交通について、ご意見を自由にご記入ください。（書ききれない場合は別紙をお付け下さい）

あなた自身のことについてお聞きします（それぞれあてはまる番号1つに○）

お住まいの地区	① 新城 ② 千郷 ③ 東郷 ④ 舟着 ⑤ 八名 ⑥ 鳳来中部 ⑦ 鳳来南部 ⑧ 鳳来東部 ⑨ 鳳来北西部 ⑩ 作手
性別	① 男性 ② 女性
年齢	① 20歳未満 ② 20～29歳 ③ 30～39歳 ④ 40～49歳 ⑤ 50～59歳 ⑥ 60～64歳 ⑦ 65～69歳 ⑧ 70～79歳 ⑨ 80歳以上
職業	① 農業 ② 自営業 ③ 会社員 ④ 公務員 ⑤ パート・アルバイト ⑥ 主夫・主婦 ⑦ 高校生 ⑧ 学生（大学生・専門学生等） ⑨ 無職 ⑩ その他()
運転免許	① 運転免許を持っている ② 運転免許を持ったことがない ③ 運転免許を持っていたが返納した
自家用車の保有と利用	① 自分で自由に利用できる自家用車がある ② 自家用車があるが、自由には利用できない ③ 自家用車があり、家族に乗せてもらうことができる(自分は運転しない) ④ 自家用車はあるが、ほとんど利用しない ⑤ 自家用車がない

以下の地図上で、お住まいの地域（マス目）の場所を塗りつぶしてください。（鳳来北西部）



お住まいの地域（マス目）が地図で分からない場合は、以下の〔 〕に小学校区や大字等の記入をお願いします。

大字や小学校区を記入

問4 バスの改善策についてお伺いします。

問4-1 どうすればSバスや路線バスを今よりも利用したいと思いますか？（上位2つまで○）
また、その取組をする際の内容もお答えください。

A利用したくなる取組（2つまで○）	B Aの具体内容
① 本数が増える	→ ①2時間に1本程度 ②1時間に1本程度 ③30分に1本程度
② 利用したい時間帯のバスができる	→ () 時台で () に行くバス
③ 目的地への路線ができる	→ バスで最も行きたい目的地 ()
④ 最終バスが遅くなる	→ ①18時台 ②19時台 ③20時台 ④21時台 ⑤それ以降
⑤ 運賃が安くなる	→ 運賃が () 円なら利用する
⑥ バス停が近くにできる	→ バス停が自宅から () m 以内であれば利用する
⑦ スピードアップする	
⑧ バスを利用することはない	
⑨ その他 ()	

問4-2 問4-1のような施策が実現してSバスや路線バスが利用しやすくなったら、「どこに」「どのくらいの頻度」で行きたいと思いませんか？（現在、行くことができる所でも、もっと多く行けるようになると良い場合も記入して下さい）

最も行きたいところ	施設の名前（例：○○内科、●●スーパー○○店）	場所（例：平井、豊川市○○、等）	① 1週間に3日以上 ② 1週間1～2日 ③ 1ヶ月に数日 ④ 年に数日
2番目に行きたいところ	施設の名前（例：○○内科、●●スーパー○○店）	場所（例：平井、豊川市○○、等）	① 1週間に3日以上 ② 1週間1～2日 ③ 1ヶ月に数日 ④ 年に数日

問5 新城市としての公共交通のあり方についてお聞きします。

問5-1 市はSバスの運行のために平成26年度に年間約1億342万円（市民一人あたり年間約2千円の負担に相当）を支出しています。この負担額をどう思いますか？（あてはまる番号1つに○）

① 妥当である	} 妥当と思われる金額でご記入ください 市民1人あたり () 円が妥当
② 高すぎる	
③ 安すぎる	

問5-2 Sバスを含めた公共交通の充実（増便や新しい路線の開設など）には、現在よりも多くの税金の投入が必要になります。このことを踏まえて今後、新城市としては公共交通へどのように対応していけばよいと思いませんか？（1つに○をつけてください）

① たとえ利用が不便になっても運行経費を抑制すべきである
② 現状を維持すべきである
③ 経費を増額してでも利便性の向上を目指すべきである
④ わからない

問6 新城市の公共交通について、ご意見を自由にご記入ください。（書ききれない場合は別紙をお付け下さい）

--

あなた自身のことについてお聞きします（それぞれあてはまる番号1つに○）

お住まいの地区	① 新城 ② 千郷 ③ 東郷 ④ 舟着 ⑤ 八名 ⑥ 鳳来中部 ⑦ 鳳来南部 ⑧ 鳳来東部 ⑨ 鳳来北西部 ⑩ 作手
性別	① 男性 ② 女性
年齢	① 20歳未満 ② 20～29歳 ③ 30～39歳 ④ 40～49歳 ⑤ 50～59歳 ⑥ 60～64歳 ⑦ 65～69歳 ⑧ 70～79歳 ⑨ 80歳以上
職業	① 農業 ② 自営業 ③ 会社員 ④ 公務員 ⑤ パート・アルバイト ⑥ 主夫・主婦 ⑦ 高校生 ⑧ 学生（大学生・専門学生等） ⑨ 無職 ⑩ その他()
運転免許	① 運転免許を持っている ② 運転免許を持ったことがない ③ 運転免許を持っていたが返納した
自家用車の保有と利用	① 自分で自由に利用できる自家用車がある ② 自家用車があるが、自由には利用できない ③ 自家用車があり、家族に乗せてもらうことができる(自分は運転しない) ④ 自家用車はあるが、ほとんど利用しない ⑤ 自家用車がない

以下の地図上で、お住まいの地域（マス目）の場所を塗りつぶしてください。（作手）

↓塗りつぶしの例

お住まいの地域（マス目）が地図で分からない場合は、以下の〔 〕に小学校区や大字等の記入をお願いします。

大字や小学校区を記入

ご回答頂き、誠にありがとうございました